

幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
(一般財団法人スマイルアース)
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-e.org
住所：富士町藤瀬724-4

コロナ明けのまじここれから 古湯・熊の川の真価が問われるまじこになります。

みんなを考えていきたいです。

今回は、一般社団法人古湯・熊の川観光コンベンション連盟理事長、山口澄雄さん(古湯地区)にお話を伺いました。



お話を伺ったのは、古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟が本部を置く富士町観光案内所。その日はちょうど、翌日から行われる「九州地方知事会議・九州地域戦略会議」の方々をお迎えする準備に大忙しで、観光案内所に常駐の村岡さんは、生け花のためのススキや秋の花を採りに山へお出かけ中でした。会議当日の夜はおもてなしとし

て、コロナ明け初めての「はしご酒」を開催。沖縄県山口県を含む九州の知事9名、九州経団連の会長、九州同友会の会長といった方々が参加されるこの大きな「戦略会議」が、嬉野や武雄などの名高い温泉地ではなく、ここ古湯で行われるということとで、お迎えの準備をされる方々は、とても張り切っている様子でした。観光案内所のテーブルにも、会場で使われる「名尾和紙」でできたランタンがたくさん用意されていましたよ。



ところでみなさんは、古湯・熊の川温泉の「はしご酒」を体



晴好雨奇 ふじ俳句同好会(二十八)
写真拭くそっとキッスを秋彼岸
せつ子
七日間のらりくらの秋彼岸
泰子

「その前はどんなお仕事をしていたんですか?」
という私の質問に、
「44歳から56歳は、熊本市役所の前にあります九州郵政局で全通信労働組合の書記長をやっていました」

というお答え。学校を卒業されてから1年間だけ民間の会社に勤務した後、佐賀中央郵便局で12年間実務に就き、その後は全通信労働組合(旧郵政省、旧総務省郵政事業庁職員労働組合)での仕事に専従。佐賀県本部の書記長も務めました。2年に1度の信任投票があり、常に身を律せねばならないという緊張感がありました。一番やりがいがあったのは、九州の全通信労働組合を束ねるポストであった熊本時代だと山口さんは言います。

自分の思うような仕事ができるというやりがいのある仕事でしたが、プレッシャーも大きく、肉体的にも精神的にもハードで、心療内科に通ったこともあったほどでした。何度かやめようと思ったこともあったけれど、組合員さんたちの存在が支えとなり、続けることできたそうです。子どもの頃の夢を訊いたところ、

「子どもの頃から人と話すこと、人とコミュニケーションすることが好きだったので、みんなと一緒にやれるような仕事をしたいな、と漠然と思っていました」

と山口さん。労働組合にしても、観光コンベンション連盟にしても、人とのコミュニケーションや人と協力することが大切なお仕事です。山口さんは、子どもの頃の夢を叶えたと言えますね。

2017年4月1日に立ち上げられた一般社団法人古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟は、観光業およびそれを応援してくれる約30の企業が加盟しています。連盟の仕事としては、市や県からの委託業務、旅行会社との連携、古くなった看板や地図などの作り替えを行政に依頼、ふるさと納税の返礼品となっている旅館ペア券の取り扱い、宿泊や旅行プランのご案内、紅葉・桜・しゃくなげ園などの情報発信などがあります。

コロナ禍においては、佐賀市による支援事業の窓口でもありました。

「コロナ禍でも国からの補助のおかげで、古湯・熊の川温泉はなんとか持ちこたえることができました。でも、補助がなくなると通常料金になっても、今来てくれているお客さんたちが来て



くれるのか。そのとき、真価が問われることになりました。みんなを考えていかなければいけません」
由布院や嬉野のような有名観光地とは違う、この静かな環境を生かした古湯・熊の川のあり方を模索していきたいと山口さんは考えています。



山口さんの趣味は読書。家の本が2千5百冊あったこともあるという読書家です(積読も多いそう)。枕元にはいつも本があり、夜の10時から11時頃に本を読むのが楽しみです。何でも手あたり次第に読むということですが、金融論などの専門書も勉強のために読むことが多いそう。そんな勉強家の山口さんですから、これから正念場を迎える古湯・熊の川温泉の未来を明るくするアイデアが、きつと湧いてくるはず。それでも、柔軟で新しいアイデアを出してくれるような若い男性職員さんがもう1人くらいいてくれたら、と山口さんは願っているそうです。
(記事 恵良五月)

温泉病院だより

「知ってほしい骨粗鬆症(こしこしょうせい)」 より健康な生活のために

骨粗鬆症とは、骨を作る細胞と壊す細胞のバランスが崩れることにより、骨がスカスカになり、もろくなる病気で、閉経後の女性に多いのが特徴です。骨粗鬆症になると、骨の強度が弱くなり、転倒やわずかな衝撃でも骨折しやすくなります。骨折しやすい部位として背骨、太ももの付け根、腕の付け根、手首などがあり、日常の軽い動作でも骨折を起こすことがあります。自覚症状がないこともあり、脊椎の変形や身長低下で気付く場合もあります。

骨折を起こすことで、寝たきりになることが多く、介護が必要になってきます。また、骨折部位によっては、死亡率が高くなります。できるだけ骨折せず、自分で歩くことのできる人生を送るために予防が大切になってきます。

骨粗鬆症骨折予防のためには

- ①食事 骨を健康にする栄養素としてタンパク質(肉や魚、乳製品、大豆など)、カルシウム(乳製品、葉物)、ビタミンD(魚、干し椎茸)、ビタミンK(納豆、ブロッコリー)

- ②運動 運動することで骨を丈夫にし、かつ転ばないための筋力やバランス力を付けましょう。(ウォーキング、ストレッチ体操など)

- ③生活空間の見直し 生活空間を見直しましょう。(整理整頓、手すりの設置など転倒しにくい住環境)

生活の質や日常生活動作の低下を防ぎ、骨粗鬆症の予防や治療に取り組み、健康長寿を目指しましょう。佐賀市でも個別検診(骨粗鬆症)の検査ができます。富士大和温泉病院でも骨密度の検査や



外来看護師スタッフ

佐賀市立富士大和温泉病院
☎63-0111
ホームページ
http://www.hospitalfj.saga.jp/

治療ができませんので、まずはご自身の今の状態を確認してみませんか。
外来看護師 納富理恵

神水川パークゴルフ場 大会日程 TEL0952-51-7005

12月の予定
一般者大会
6日(水) ペア大会
16日(土) 神公協月例会
富士町民大会
22日(金) 内藤杯
定休日 19日(火)
年末年始 29日~1月4日
1月の予定
一般者大会
14日(日) ペア大会
27日(土) 神公協月例会
定休日 16日(火)

富士音楽サロンのご案内

会場 富士公民館 (フォレストふじ)

開催日 毎月第4木曜日

時間 12月28日/1月25日 13時30分~15時00分

参加者募集中!
コロナ禍の中、変更や中止になることがあります。



おたっしや本舗富士からのお便り

『高齢者 憩の家』 会員募集します

【憩の家(いこいのいえ)とは?】

・目的 高齢者の方の外出や交流の機会をつくり、古湯ならではの温泉入浴と健康体操、楽しくためになる講話などの実施により介護予防につなげます。

・入会できる方⇒おおむね65歳上で富士町に居住している方で、温泉入浴などに介助を必要としない方

・利用回数 ⇒ 月に2回を基本とし、各地区ごと(年間24回程度です。)

・利用時間 ⇒ 10:00~15:00

・登録料金 ⇒ 500円 (保険料や講師謝金などに充てます)

・交通手段 ⇒ 富士町コミュニティバスまたは昭和バスなど、公共交通機関を利用するか自家用車をご利用ください。

・運賃負担 ⇒ 公共交通機関の運賃をお支払い下さい。
※ワンコインシルバーパス所持者 1回乗車100円
身体障がい者手帳所持者 半額

・昼食 ⇒ 各自で準備をお願いいたします。(お弁当注文もできます)

【☆令和6年度の会員を募集中です!☆】
会員入会を希望される方は、富士地区社会協議会(富士公民館)へお申込み下さい。



お問い合わせ先
富士地区社会福祉協議会(富士公民館)
TEL ☎ 0952-58-2882
が窓口となっております。お気軽にお問い合わせください。

富士ふれあい広場 12・1月の予定

開館日: 火・木曜日(祝日閉館)

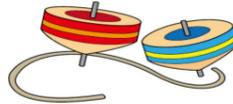
場所: 富士支所2階 時間: 10時~15時30分

ふれあい広場は親子でのんびり集える場所です。

子どもは地域の宝! どなたでも遊びに来てください!

●問合せ先: 大和ふれあい広場 37-3716

- ★12月の予定★
5日(火) ぐんぐんkids 木の葉のクリスマスリース作り (要予約・参加費あり)
12日(火) ヨガたいむ 13時30分~ (タオル・飲み物をご持参ください)
14日(木) 親子でリズムダンス タオル・飲み物をご持参ください
21日(木) Decoカレンダー (要予約) 1月と2月
- ★1月の予定★
9日(火) ぐんぐんkids ブックCafe
16日(火) ヨガたいむ 13時30分~ (タオル・飲み物をご持参ください)



*** 富士町の民話 ***

ヒガンとヒーガン

むかし、村のある家に、若嫁さんと姑さんの住んでおられた。

そして、彼岸の近づいたある日、姑さんと、若嫁さんの間で、彼岸の言い方でけんかした。

姑さんは「ヒガン」若嫁さんは「ヒーガン」て言い張らすもんじゃ。

「そんな日は、彼岸詣りし時和尚さんに聞いてみよつた。」

「ヒガン」といって、ヒーガンと聞いてみよつた。

「それから、いつとききしてから、二人は別々にヒガン和尚さんの所に行きて、姑さんは「ヒガン」といって、若嫁さんは「ヒーガン」といって、けんかした。」

「一反すつ白布は持っていたて、頼みんさつたて。そいぎ和尚さんな、両方に、「よかよか、まかせときんさい。」

「ていんさつたもんじゃ、姑さんも、嫁さんも、安心して帰つていんさつたて。」

そして、彼岸が来た日、二人でお寺に、彼岸詣り行きて、姑さんは、「ヒガンが、ほんなことなつた。」嫁さんは、「ヒーガンが、ほんなことなつた。」て聞きんさつたて。そいぎ和尚さんの、「ヒガン三日に、ヒーガン三日、中の一日が中日たん。」反の白布ただ取いたん。」と両方の間を、上手にとりもつて、白布はもうけんさつたて。

須田 高柳文六(当時88才) 出典 富士町の民話43~44頁

12・1月の行事予定

◆二十歳のつどい (佐賀市) 1月7日

◆新春みんなであそぼう会 (スポーツ協会) 1月14日

イベント情報

12月

◆白山神社 秋祭り(関屋)

◆大根祭り 淀姫神社(古湯)

◆新嘗祭 春日神社(中原)

◆権現さん祭(大串)

◆七郎さん祭(大串)

◆初穂祭り 七郎神社(内野)

◆佐賀市消防団 年末警戒

◆富士音楽サロン 28日

1月

◆佐賀市消防団 出初め式

◆文化財防火デー(吉村家火災想定訓練)

◆もぐら打ち(麻那古・大串)

◆フクイニヤ(東・西高野岳)

◆正月祭り「鬼払い・百矢的」 諏訪神社(市川)

◆正月祭り「的射り」白石神社

◆富士音楽サロン 25日

※行事につきましては順不同、日程の変更があります。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止となる場合があります。ご了承ください。

みんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は、1月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。ウェブサイト <http://www.smile-e.org/kohoufujii.html> に掲載しています。